

整理番号	HT25211	分野	工学	(キーワード) 視覚障害, センサー
------	---------	----	----	--------------------

山口大学

見えない世界を五感で体験！ ～実験と工作で学ぶセンサーのしくみ～

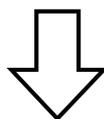
先生(代表者)	岡田 秀希 (おかだ ひでき) 工学部・技術専門職員			
自己紹介	これまで、人間をふくむ動物や植物の生体信号処理や、福祉関連機器の開発をしてきました。最近では科学コミュニケーション活動への関心が高まり、子どもたちに科学の楽しさを伝えるため、科学絵本の読み聞かせと科学実験を組み合わせた「出前科学教室」を、山口県内各地で展開しています。			
開催日時・主な募集対象	平成25年8月9日(金)	(対象)	小学5・6年生	(人数) 20名
集合場所・時間	工学部 総合研究棟 玄関		(集合時間)	9時30分
開催会場 (集合場所)	山口大学 工学部 (常盤キャンパス) 住所: 〒755-8611 宇部市常盤台2-16-1 アクセスマップ: http://www.eng.yamaguchi-u.ac.jp/10info/access.html			
内 容				
<p>私たちは、周囲の情報(じょうほう)の90%近くを、目に見える情報にたよって生活しています。目が不自由な人は耳や鼻からの情報しか入ってこないのです。安心して自由に外を歩いたり、好きな時に本を読んだりすることができません。テレビでよく見るロボットが私たちと同じように動きまわられるのは、人間の目や耳のかわりをするセンサーという部品がついているからです。</p> <p>この教室では最初に、目が見えない不自由な生活の体験として、白い杖(つえ)を使った歩行や点字の解読、音の卓球など、見えなくても使える道具やスポーツに挑戦します。次にゲーム機や3D テレビで物が立体的に見えるしくみや、目の錯覚(錯視)のふしぎを、工作や実験で確かめます。</p>				
スケジュール			持 ち 物	
9:30~10:00 受付(工学部・総合研究棟玄関)			筆記用具 帽子(ぼうし)	
10:00~10:15 開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明)				
10:15~10:30 アイスブレイク「盲人卓球 ～聴覚をきたえよう～」			特 記 事 項 昼食を用意します。(対象児童のみ)。食物アレルギーがあれば、事前にお知らせください。	
10:30~11:00 導入「人間の五感のはたらき」				
11:00~11:20 解説「視覚障害者の生活をささえる技術」 ファンリテーター: 岡田 秀希				
11:20~12:00 体験「いろいろな道具を使ってみよう」				
12:00~13:00 昼食・休憩, 「おもしろ科学実験」				
13:00~13:30 講義「物が見えるしくみ」講師: 瀬島 吉裕(理工学研究科)				
13:30~15:00 工作と実験「立体視や錯視を体験しよう！」				
15:00~15:15 クッキータイム ~ ブックトーク				
15:15~15:45 学内施設見学 ~ 電子顕微鏡体験「ミクロの世界」~				
15:45~16:00 修了式(写真撮影, アンケート記入, 未来博士号授与)				
16:00 終了・解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	工学部・技術専門職員・岡田 秀希（おかだ ひでき）
住所：	〒755-8611 宇部市常盤台 2-16-1 山口大学 工学部 電気電子工学科
TEL 番号：	0836 - 85 - 9441
FAX 番号：	0836 - 85 - 9401
E - m a i l：	oka123@yamaguchi-u.ac.jp
申込締切日：	平成25年7月31日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
岡田 秀希	平成 23 年	奨励研究	23910024	読み聞かせと科学実験を組み合わせたイベントの開催と教材の開発
岡田 秀希	平成 22 年	奨励研究	22918011	盲学校の児童・生徒のための化学反応観察装置の開発
岡田 秀希	平成 21 年	奨励研究	21920006	盲学校の理科実験で使用する触読式の電流・電圧計の開発



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。